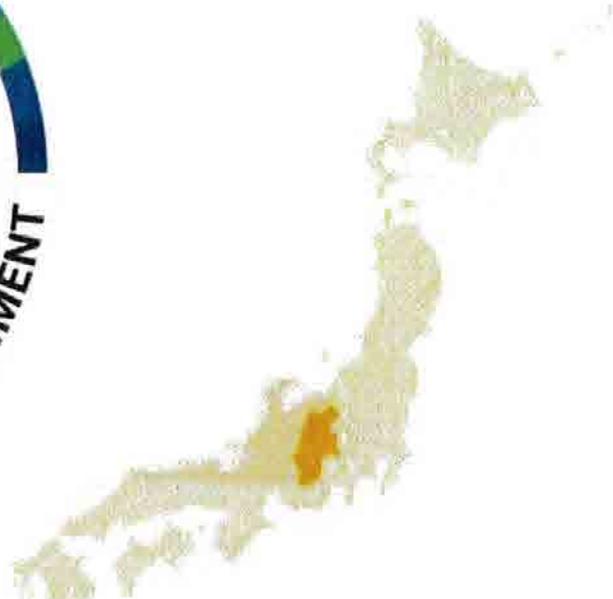


# 長野県SDGs推進企業登録証



長野県SDGs推進企業として登録し、ここに証します。

登録事業者：株式会社丸和

登録期：第12期

登録番号：1369

登録期間：2022年4月28日から2025年4月27日まで

2022年4月28日

長野県知事 阿部 奇一



(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和4年2月9日

住所 長野県長野市大字大豆島 3059 番地 10

企業名 株式会社丸和

代表者 代表取締役 西脇 浩之

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の経営理念である「事業活動を通してすべての人々が幸せを感じられる社会の実現」は、SDGs の達成と目的は同じです。  
よって、社員一人ひとりがそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況
			登録年月日:
☑環境 □社会 □経済	環境に配慮した事業活動の実践により、環境負担軽減と環境問題改善に積極的に取り組んでまいります。	国土交通省指定の排ガス対策建設機械を20%導入する	
□環境 ☑社会 □経済	働き方改革の推進や労働環境の整備により、全ての社員が安全で働きがいのある職場づくりを目指してまいります。本業を通じた地域経済活動活性化の取組みや社会貢献活動の実施により、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。	事務処理及び写真管理に関する当社専用コンピューターソフトを導入し、残業時間の30%を削減する	
□環境 □社会 ☑経済	“品質第一”をモットーに、創業来蓄積してきた高い技術力とノウハウに基づいた高品質の施工をお客様に提供してまいります。	試験手当の支給による資格の取得を奨励し、二級土木施工管理士資格者を、技術者の50%とする	

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、長野県SDGs推進企業情報サイト(NAGANO SDGs BUSINESS PORTAL)で公表してください。





	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話等を実施し、事業の地域への影響を把握し、問題点の改善に努めている				4						9		11	12			14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4									11				14	15		17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ											8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、経営目標は会議などの場で社員に周知している。										8	9									17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・会議などを利用し、法令遵守を社員に教育している。																				16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・社内規定に担当・専門部署の設置を定めている。																				16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	【予定】当社が拠点を置く地域住民との対話を進めていく。																			16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																					16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																					16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ												9		11			13 13.1			16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）